

報告日 令和8年1月5日 報告回次 3日目					
令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書					
地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。					
記					
1. 申請団体情報					
1-1. 申請団体					
団体名	黒潮町			代表者名	黒潮町長 大西勝也
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	企画調整室	連絡先電話番号	0880-43-2177
担当者役職	室長補佐	担当者氏名	中屋 力信	連絡先E-mail	
住所	789-1992 高知県黒潮町5893番地				
1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）					
団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	
1-3. 支援を求める内容					
支援方法	具体的課題への支援	事業名	情報発信（自治体公式HP）事業		
概要	ホームページのリニューアルを検討しているが、昨今の情報発信ツールの多様化に伴い、あるべき姿の再検討を行う必要があると考えている。また人口減少に伴う職員の減少など小規模自治体として情報発信能力の維持とそれに伴うコストバランスの適正化も併せて検討する必要がある、それらの方向性の検討についてご助言いただきたい。				
支援を求める分野	プロジェクトマネジメント支援 ICT活用広報				
2. 地域情報化アドバイザー派遣実績					
2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	798	令和7年12月25日	支援・助言	実地
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年11月21日	支援・助言(実地)	13時45分	17時45分	
				活動時間（分）	240
2-2. 派遣場所	会場名	黒潮町役場第1会議室		最寄駅	土佐入野駅
	所在地	高知県幡多郡黒潮町入野5893番地		最寄駅からの交通手段	自家用車
3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望					
支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。					
アドバイザー	由比 良雄				
評価	大変良い				
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	清瀬アドバイザーとともに当町課題を整理した資料を共同作成いただき、更新に向けた課題の明確化と方向性検討をご支援いただいた。特に清瀬アドバイザーと当町との橋渡し役として共通言語化していただいたことで、少ない支援回数にもかかわらず要望にそった支援がいただけた。				
アドバイザーへの要望事項	実際の更新時期となった際は改めてアドバイザーとしてご支援いただきたい				
4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果					
4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数		2人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	2	0	0	0
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	既存HPには下記のような技術的、デザインの課題が顕在化している。加えて自治体情報発信ツールとしての公式HPの位置づけに疑問を持っていることから、あるべき姿を明確にする必要がある。 ●技術的課題 ・モバイル最適化不足：レイアウト崩れなどが発生する場合がある ・アクセシビリティ不足：障がい者利用への配慮が限定的 ・検索機能が限定的：サイト内検索が不親切で情報にたどり着けない ・ハウジング環境（高知県SC）更新に伴う整合性対応が遅れる ●デザインの課題 ・ローンチからまもなく10年となり、ユニバーサルデザインなどに未対応 ・階層が複雑で重要な手続き情報が埋もれている ・ブランドアイデンティティが統一されていない				
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	発信情報を義務的情報、推奨的情報、戦略的情報などカテゴライズすることで発信ツールや体制を明確化することでコンパクトかつ持続可能な自治体情報発信体制を構築することを目指す。				

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	web、SNSの役割視覚的に捉える手法について助言いただくことで更新に当たり関係性（連動性）の参考となった。また清瀬アドバイザーへの当町の実情を通訳的に伝えていただくことで正確な現状分析に対するをご支援をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	現在当町が発信している情報を系統立てて目指すべき方向性毎に整理いただいた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	更新に向けた下記準備資料（清瀬アドバイザーと共同作成） 1黒潮町向け自治体公式ホームページ_更新に向けた_情報発信全体の再設計方針（考え方整理） 2【参考】RFIを検討するにあたっての整理 3公式HP設計判断の参考資料（SNS仕様変更による_自治体情報発信への影響整理） 4黒潮町HP掲載情報の役割・責任範囲整理（構造図） 5黒潮町サイトマップ_調査用	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート実施になじむ支援ではない	
4－3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
	R8：RFI実施→更新計画作成 R9：プロポーザル実施→更新準備（設計・調査） R10：構築開始→データ移行→平行稼働→更新完了 ※予算都合によりR11年度の可能性あり	
4－4. 事業の最終的な目指す姿	自治体公式ホームページとして掲載すべき情報の範囲を明確化し、住民の安心と利便性の向上、ひいては地域全体の幸福度向上に資する情報発信の在り方を検討する。具体的には、行政手続や防災、防犯、医療、子育て、教育、福祉などの生活に密接に関わる情報を迅速かつ正確に提供することで、住民の日常生活の不安軽減や行政への信頼向上を図る。また、地域行事や市民活動、ボランティア情報など、地域とのつながりを促進する情報発信を通じ、住民一人ひとりが「地域に関わり、支え合う」実感を得られる環境づくりを推進する。 あわせて、周知・広報的性格を有する情報については、SNS等の外部媒体により適切に補完可能かを検証し、その適正な役割分担の方向性を定める。リニューアルにあたっては、公式ホームページに掲載すべき必須情報と補完的情報を明確に区分し、住民が必要とする行政情報を的確かつ容易に取得できる環境の整備を基本方針とする。なお、すべての情報を公式ホームページに集約することが妥当と判断される場合には、その必要性及び理由を明示し、継続的かつ計画的な更新体制を構築することにより、住民が安心して暮らせる持続可能な地域社会の実現を図る。	

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可		https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past year all houkoku/
掲載許可	☐ 掲載可	

なおくその他＞を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

